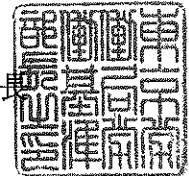




東労基発第148号  
平成23年11月15日

社団法人日本ショッピングセンター協会  
関東・甲信越支部 殿

東京労働局労働基準部長



### 小売業における労働災害防止対策の推進について（要請）

労働基準行政の推進につきましては、日頃より格段のご配慮を賜り厚く感謝申し上げます。

さて、東京労働局管内における労働災害による死傷者数は、別紙のとおり、年間9,000人を上回っており、そのうち、第三次産業が半数以上を占めています。また、小売業における死傷者数は、全産業の1割を超え、その割合は年々増加する傾向にあります。小売業の死傷災害を事故の型別に見ますと、「転倒」、「動作の反動・無理な動作」、「墜落・転落」、「切れ・こすれ」による災害が多く、この4つの災害で7割近くを占めています。

一方、昨年閣議決定された「新成長戦略」において、2020年までに実現すべき目標として「労働災害発生件数を3割減」が掲げられたことから、この目標達成のため、小売業を含めて、労働災害を大幅に減少させる必要があります。

このため、東京労働局におきましては、第三次産業における労働災害防止対策の的確な実施を図ることとし、小売業におきましても、今後、4S活動の推進等事業者の労働災害防止への関心を高めつつ、自主的活動を促進するための対策を推進することとしています。

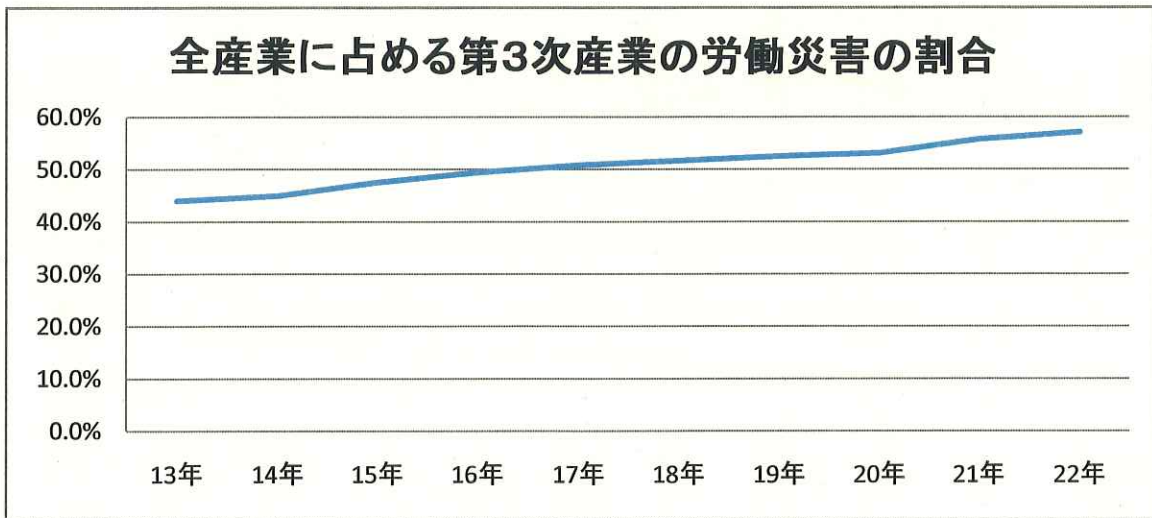
つきましては、貴会におかれましても、会員事業場における労働災害防止活動の促進のため、別添リーフレット「安全な店舗づくりの進め方 4S活動で転倒・転落災害を防ぎましょう」及び「中小規模事業場の安全衛生管理の進め方」を活用した周知啓発を実施していただくようお願い申し上げます。

なお、2つのリーフレットは以下のホームページに掲載されていますのでご利用ください。  
安全な店舗づくりの進め方 4S活動で転倒・転落災害を防ぎましょう

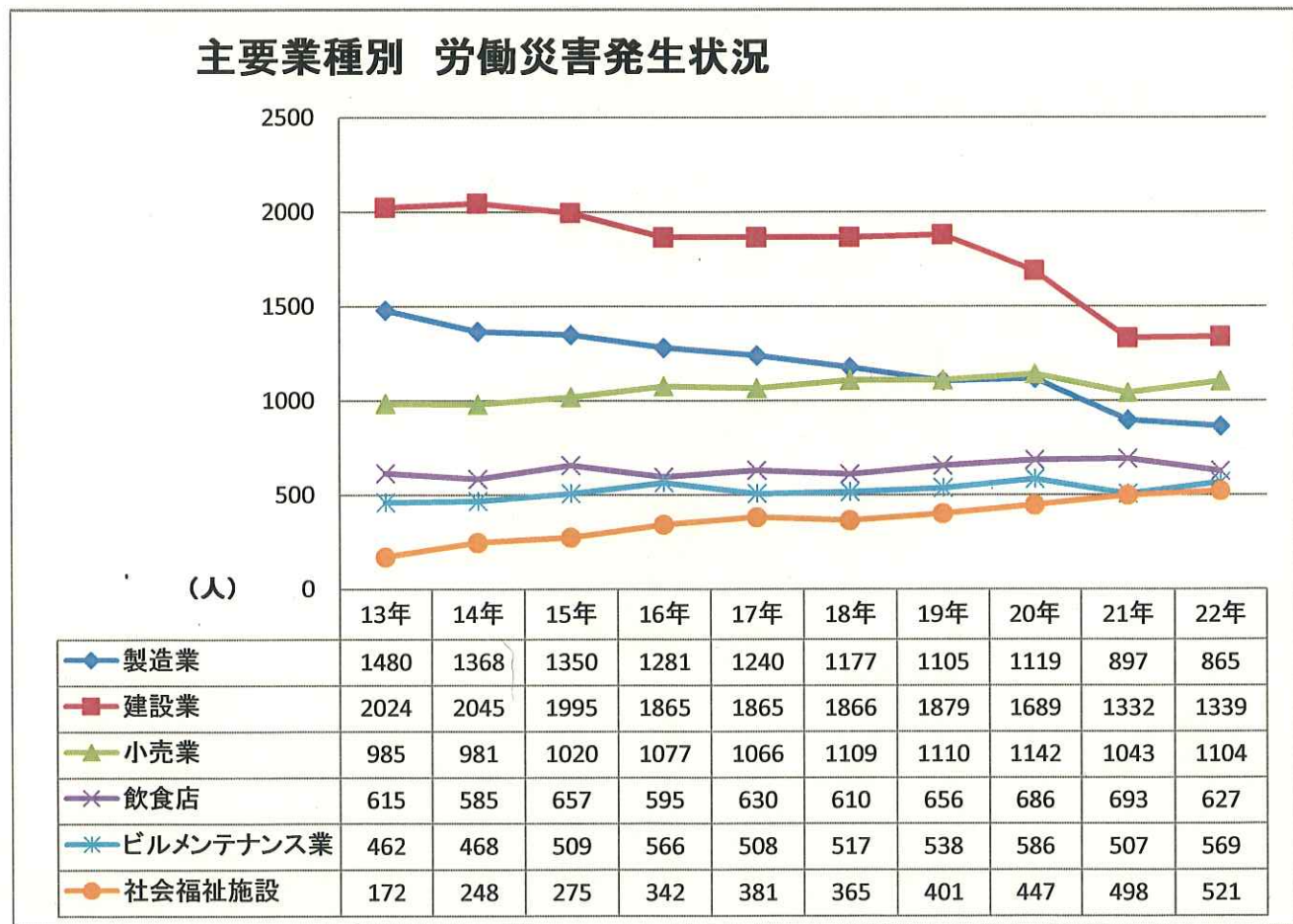
[http://www.mhlw.go.jp/new-info/kobetu/roudou/gyousei/anzen/dl/110902-1\\_1.pdf](http://www.mhlw.go.jp/new-info/kobetu/roudou/gyousei/anzen/dl/110902-1_1.pdf)  
中小規模事業場の安全衛生管理の進め方

[http://tokyo-roudoukyoku.jsite.mhlw.go.jp/var/rev0/0011/1370/tyuusyoukibo\\_H23.3.pdf](http://tokyo-roudoukyoku.jsite.mhlw.go.jp/var/rev0/0011/1370/tyuusyoukibo_H23.3.pdf)

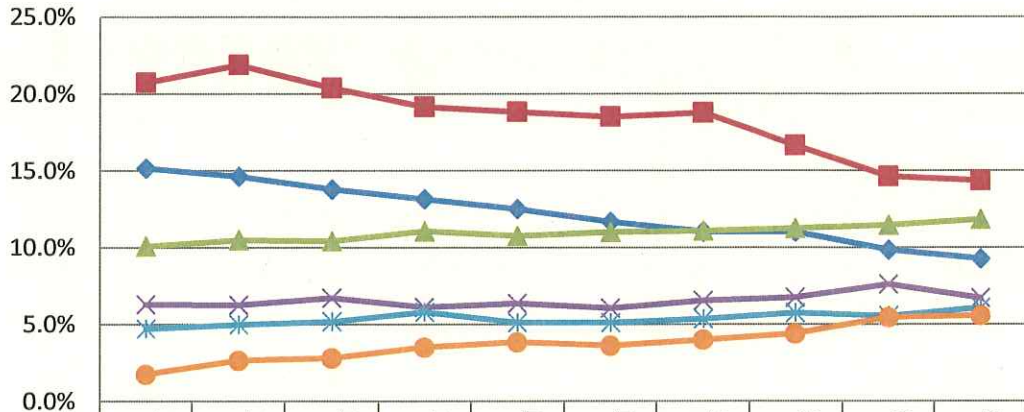
## 東京における労働災害発生状況 (労働者死傷病報告より)



	13年	14年	15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	
全産業合計	9756	9345	9789	9737	9909	10078	10008	10141	9101	9326	(人)
第3次産業	4296	4205	4660	4818	5036	5206	5256	5388	5075	5328	(人)
第3次産業の割合	44.0%	45.0%	47.6%	49.5%	50.8%	51.7%	52.5%	53.1%	55.8%	57.1%	



### 年別・災害に占める業種別の割合



業種	13年	14年	15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年
製造業	15.2%	14.6%	13.8%	13.2%	12.5%	11.7%	11.0%	11.0%	9.9%	9.3%
建設業	20.7%	21.9%	20.4%	19.2%	18.8%	18.5%	18.8%	16.7%	14.6%	14.4%
小売業	10.1%	10.5%	10.4%	11.1%	10.8%	11.0%	11.1%	11.3%	11.5%	11.8%
飲食店	6.3%	6.3%	6.7%	6.1%	6.4%	6.1%	6.6%	6.8%	7.6%	6.7%
ビルメンテナンス業	4.7%	5.0%	5.2%	5.8%	5.1%	5.1%	5.4%	5.8%	5.6%	6.1%
社会福祉施設	1.8%	2.7%	2.8%	3.5%	3.8%	3.6%	4.0%	4.4%	5.5%	5.6%

### 小売業における事故の型別災害発生状況（平成22年）

